## Press Release



## 報道関係者各位 プレスリリース

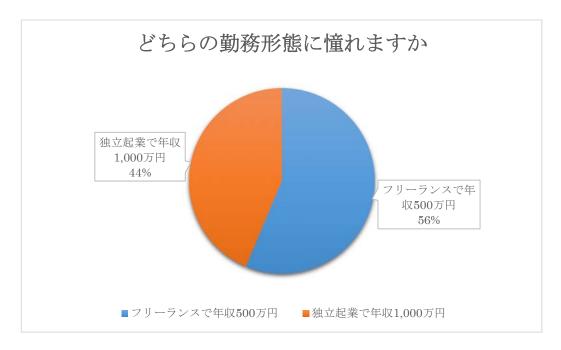
「これからの働き方」に関するアンケートを実施

独立起業して年収1,000万円より、フリーランスの年収500万円を選択!? ~ 自分で仕事を始めるとしたら、野望より現実を選ぶ傾向に。しかし、起業も魅力!~

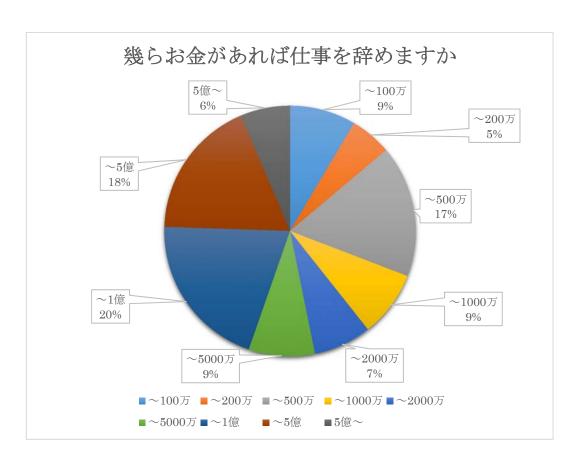
全研本社株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:林順之亮)が運営する働き方と 天職を考えるウエブマガジン「瓦版」(<u>http://www.w-kawara.jp/</u>)では、新しいスタートを 切るこの時期に合わせて、お金と働き方に関するアンケート調査を行ないました。

人生設計はしっかり立てていますか?新年度が始まり、新社会人となった人も多いことと思います。いまは、がむしゃらに頑張るしかありませんが、それでも不安定な時世ですから、中長期ビジョンも必要です。今回の瓦版「働き方白書」では、お金と働き方について調査しました。調査結果: http://w-kawara.jp/values/freelance/

調査対象者は瓦版ユーザー。回答者は 190 人。男性 105 人、女性 85 人。年代は、20 代 95 人、30 代 50 人、40 代 38 人、その他 7 人。



まず、会社員を辞めるとして、次にどんな道を選択するのか2択で聞いてみました。結果は、「フリーランスで年収500万円」が56%、「独立起業で年収1000万円」が44%でした。自由は多いけどほどほどの給与か、リスクもあるが多くの報酬、どちらがいいのか。拮抗しましたが、やはり、「自由」を選択する人が多くなりました。



では、もしいま、いくらお金があったら会社を辞めるのでしょうか。最も多かったのは、「~1 億円」(20%)でした、次いで「~5 億円」(18%)、「~500 万円」(17%)となりました。上位2つは、完全リタイアを視野に入れた金額なのでしょう。一方3位の額は、次の仕事をみつけるための生活資金ということなのでしょうか。具体的な額とその理由も聞いています。10億円と回答した人は「先行きが不安だから」ともっともな意見。5億円の人は「十分安心できる老後が遅れ、プラス、チャレンジできる資金がある」と答えています。300万円という人は「いまの年収より少し少ないだけだから、1年猶予ができる」と現実的な回答でした。

また、最高額の50億円と答えた人は「これぐらいあったら家庭ができても余裕で暮らせるし、やりたいこともやって自由に暮らせる」とうなずける内容。最少額の50万円と回答した人は「倹約すれば半年食いつなげる」とものすごい倹約家の様なご意見。1万倍のお金の差が、この2つの意見に集約されているとすると、なんとも言えない気分になりますね。

新しいスタートを切る時には、何か野望も抱くものですが、今回の調査では、その一端がみえるとともに、予想以上に現実的な人が多い印象となりました。それだけ社会が不安定であることの裏返しといえそうですが、新年度のスタート時くらいはあまり世の流れに振り回されず、自分の可能性にがむしゃらに突き進んでみるのもよいかもしれません。

■働き方と天職ウエブマガジン「瓦版」とは



働き方はいま、少子高齢化とテクノロジーの進化によって、過渡期を迎えています。もはや企業の寿命よりも人が働く期間のほうが長い時代です。「瓦版」では、働き方が新しいカタチへとシフトしていく中で、多様化する価値感や働き方に着目。様々な道にスポットを当て、一人でも多くのワーカーが、自分に合った働き方(天職)にたどり着けるお手伝いをしたいと考えています。激変する社会環境の中で、より最適なあり方を探求する企業、より自分らしさにこだわるワーカー…。瓦版は、「働く」を構成するあらゆる要素に広くアンテナを張り巡らせ、最先端の情報を発信し、「働く」を様々な角度から考える糧とヒントと議論の場を提供します。

## ■運営会社

会社名 : 全研本社株式会社 代表者 : 代表取締役 林順之亮

本社所在地 : 東京都新宿区西新宿 1-4-11 全研プラザ

創業 : 1975年5月

資本金 : 56,050,000 円

従業員数 : 1,050 名 (グループ全体)

全研グループ資本合計 : 1,003,430,000円

URL : http://www.zenken.co.jp/

## 【お問合せ先】

全研本社株式会社 e マーケティング事業本部

TEL: 03-5324-2581